

うれしのししゃかいしほんそうごうせいびけいかく
嬉野市社会資本総合整備計画

防災・安全（第5回変更）

さがけん うれしのし
佐賀県 嬉野市

平成28年3月

防災・安全整備計画

平成 28 年 3 月 18 日

計画の名称	9' 集約と連携による新しい嬉野市の構築 (防災・安全)				重点計画の該当	
計画の期間	平成24年度 ~ 平成28年度 (5年間)	交付対象	佐賀県嬉野市			

計画の目標

「集約と連携による新しい嬉野市の構築」をテーマに、本市が持つ各地域・拠点の個性を発揮しその拠点性を高めるとともに、それらが連携・交流することで生まれる新しい賑わいや活力など、合併後の新しい嬉野市の構築を目指す。

- 集約型の都市構造の構築、地域コミュニティの維持の視点のもと、地域の個性や魅力の創出に向けた拠点づくりを目指す。
- 佐賀県南部の交流拠点、高度医療の中核都市として、また安全な都市づくりとして市内外の道路・交通環境の向上や人と人との交流づくりなど、新しい嬉野市の創出に向けた連携・交流基盤の創出を目指す。
- 将来予定されている九州新幹線西九州ルートの開通を起爆剤として、駅周辺の社会基盤整備の推進や人による賑わいの創出など、継続的なハード・ソフトの取組の推進によるもてなし基盤の形成を目指す。
- 地区拠点を高める事で集約型の都市づくりを進め、加えて生活を支える基盤整備や防災環境を形成することで、安全・安心、そしてうるおいとゆとりある生活環境(定住)の創出を目指す。

計画の成果目標(定量的指標)	<ul style="list-style-type: none"> ・「主な交流施設の利用者数」を0人(H22)から50,000人(H28)へ増加 ・市民アンケート調査による「道路・交通環境の満足度」を2.89ポイント(H21)から3.06ポイント(H28)へ増加 ・下水道処理人口普及率を19.7%(H22)から22.0%(H28)へ増加 ・嬉野地区、塩田地区で活動する「まちづくり組織の団体数(新規)」を0団体(H22)から3団体(H28)へ増加 ・市民アンケート調査による「暮らしやすさの満足度」を3.00ポイント(H21)から3.11ポイント(H28)へ増加 ・橋梁長寿命化修繕計画による予防的保全を計画的に実施し、安全性が確保された橋梁数(補修対策済)の修繕計画対象橋梁数に対する割合を0.00%(H24)から100.0%(H28)へ増加 ・市道の防災対策として市道法面の予防的保全を計画的に実施し、保全した市道の調査対象路線に対する割合を0.00%(H24)から92.1%(H28)へ増加
----------------	--

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H26末)	最終目標値 (H28末)	
温泉文化交流拠点(嬉野地区:「観光文化交流センター」)、歴史文化交流拠点(塩田地区:「社会文化会館」)にある「交流施設」の利用者数	0人	50,000人	50,000人	
本市が実施している市民アンケート調査による「道路・交通環境」に対する満足度評価指数	2.89ポイント	2.97ポイント	3.06ポイント	
下水道処理人口普及率(下水道を利用できる人口(人) / 総人口(人))	19.7%	22.0%	22.0%	
空き店舗対策、景観ガイドラインをはじめ、本計画の推進や嬉野市の新たな賑わい創出に向けて活動する「まちづくり組織」の団体数	0団体	2団体	3団体	
本市が実施している市民アンケート調査による「暮らしやすさ」に対する満足度評価指数	3.00ポイント	3.05ポイント	3.11ポイント	
橋梁長寿命化修繕計画による橋梁数に対する修繕実施済橋梁数 (修繕実施橋梁数(橋) / 橋梁長寿命化修繕計画による対象橋梁数) × 100	0%	63.6%	100.0%	
法面保全路線の対策延長に対する保全実施延長 (保全実施延長(法面) / 法面保全対策路線延長) × 100	0%	47.5%	92.1%	

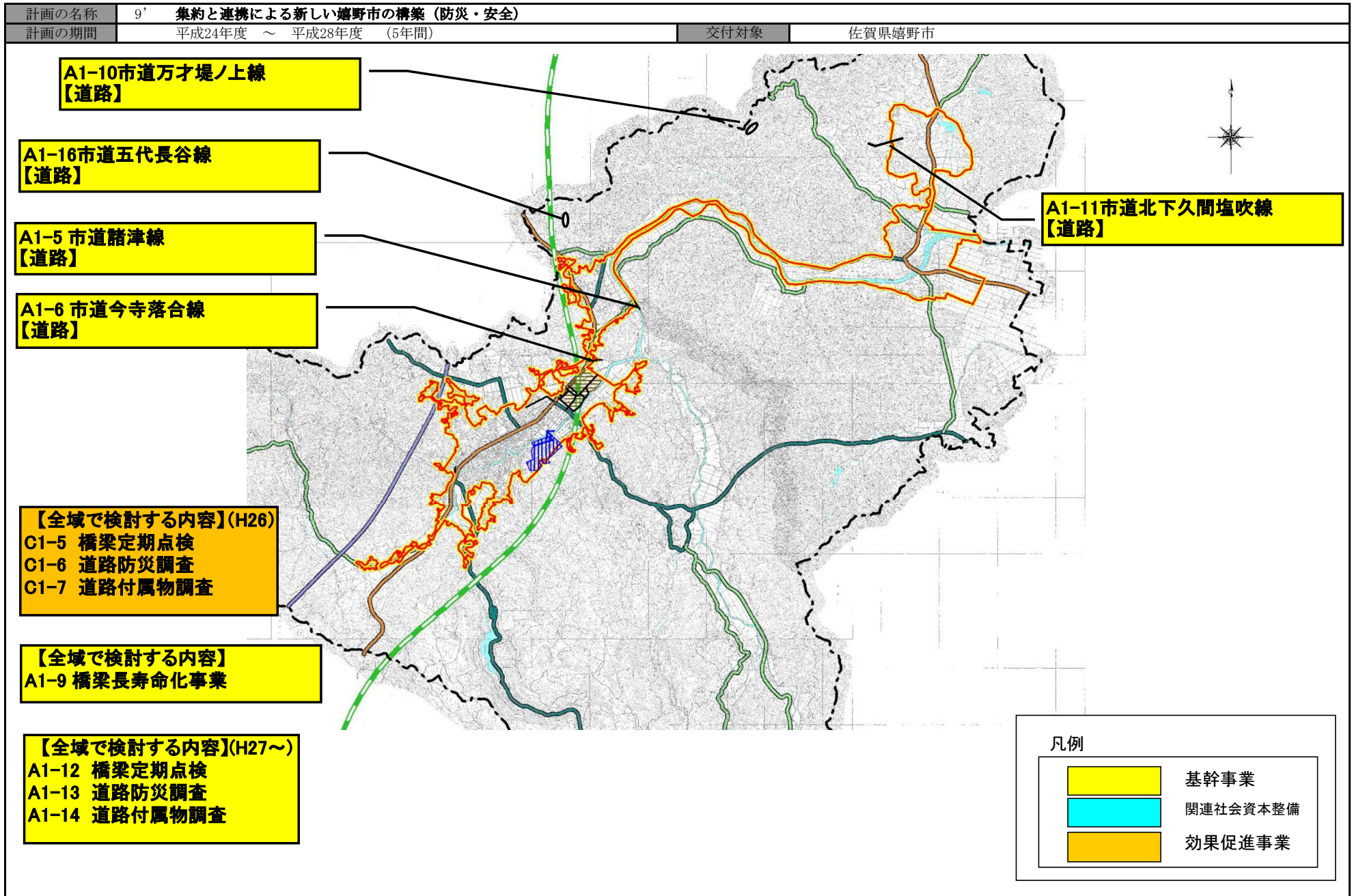
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	661.7百万円	A	658.7百万円	B	0百万円	C	3.0百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.4%
-------	-----------------	----------	---	----------	---	------	---	--------	---	------	-----------------------------	------

交付対象事業

A1 基幹事業(道路)													全体事業費 (百万円)	備考			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)						
											H24	H25	H26	H27	H28		
A1-9	橋梁	一般	嬉野市	直接	嬉野市	市道	修繕	橋梁補修整備事業	橋梁補修 L=0.24km (11橋)	嬉野市						300.0	
A1-5	道路	一般	嬉野市	直接	嬉野市	市道	修繕	市道諸津線	L=240m	嬉野市						89.6	
A1-6	道路	一般	嬉野市	直接	嬉野市	市道	修繕	市道今寺落合線	L=180m	嬉野市						64.9	
A1-10	道路	一般	嬉野市	直接	嬉野市	市道	修繕	市道万才堤ノ上線	L=85m	嬉野市						62.6	
A1-11	道路	一般	嬉野市	直接	嬉野市	市道	交安	市道北下久間塩吹線	L=40m	嬉野市						26.6	
A1-12	道路	一般	嬉野市	直接	嬉野市	市道	修繕	橋梁定期点検	橋梁定期点検	嬉野市						85.0	
A1-13	道路	一般	嬉野市	直接	嬉野市	市道	修繕	道路防災調査	道路法面点検	嬉野市						2.0	
A1-14	道路	一般	嬉野市	直接	嬉野市	市道	修繕	道路附属物調査	附属物点検	嬉野市						2.0	
A1-15	道路	一般	嬉野市	直接	嬉野市	市道	修繕	路面性状調査	路面性状調査	嬉野市						2.0	
A1-16	道路	一般	嬉野市	直接	嬉野市	市道	修繕	市道五代長谷線	L=83m	嬉野市						24.0	
											合計					658.7	

A2 基幹事業（下水道）																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
											H24	H25	H26	H27	H28			
												合計					0.0	
B 関連社会資本整備事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考			
									H24	H25	H26	H27	H28					
												合計					0.0	
C 効果促進事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考			
									H24	H25	H26	H27	H28					
C1-5	道路	一般	嬉野市	直接	嬉野市	橋梁定期点検	250橋	嬉野市							0.0			
C1-6	道路	一般	嬉野市	直接	嬉野市	道路防災調査	道路防災調査（法面・盛土・擁壁等）	嬉野市							1.0			
C1-7	道路	一般	嬉野市	直接	嬉野市	道路付属物調査	道路付属物調査（標識・照明施設等）	嬉野市							1.0			
C1-8	道路	一般	嬉野市	直接	嬉野市	路面性状調査	L=60km	嬉野市							1.0			
												合計					3.0	
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考					
C1-5	当計画の効果を向上させることを目的として、橋梁長寿命化修繕計画に基づき橋梁定期点検を行う。																	
C1-6	当計画の効果を向上させることを目的として、法面・盛土・擁壁等の調査を行う。																	
C1-7	当計画の効果を向上させることを目的として、道路付属物調査（標識・照明施設等）を行う。																	
C1-8	当計画の効果を向上させることを目的として、舗装の路面性状調査を行う。																	
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考			
									H24	H25	H26	H27	H28					
												合計					0.0	
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考					

(参考図面) 市街地整備



社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称:集約と連携による新しい嬉野市の構築(防災・安全)

事業主体名:嬉野市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①計画が上位計画等と適合している。	○
②地域の課題を的確に踏まえた目標となっている。	○
③数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
④目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
⑤指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
⑥指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
⑦十分な事業効果が見込める。	○
⑧他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑨計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
⑩地域の協力が見込める。	○
⑪関連する地方公共団体等との調整が図られている。	○